



第3回・第4回 地域会議が開催されました

○第3回 地域会議

平成27年7月23日(木)に第3回地域会議が開催されました。
会議では、地域予算提案制度の検討、審議会等への委員推薦について話し合われました。

・栃木市子ども子育て会議委員

佐山 幸子 委員

・「知事と語ろう!とちぎ元気フォーラム」の参加について

赤澤 美智子 委員

大類 昭子 委員

○第4回 地域会議

平成27年8月27日(木)に第4回地域会議が開催されました。

会議では、地

域予算提案制度取扱事業の概要及び予算について話し合われました。



地域予算提案制度取扱 事業について

地域会議において、来年度に実施する地域予算提案制度取扱事業を検討した結果、3件の事業を選定しましたのでお知らせいたします。
(裏面参照)

今後、これらの事業について事業計画書を作成し、市長へ要望することになります。

○地域予算提案制度取扱事業とは?

地域予算提案制度取扱事業とは、地域予算提案制度に基づき、地域会議により集約された地域意見を、市の予算案に的確に反映させる事業です。

○提案限度額

・提案限度額 ≡ 均等割額 + 人口割額
均等割額 ≡ 2400万 × 80% ÷ 8
人口割額 ≡ 2400万 × 20% × 地域人口 ÷ 市人口
(1万円未満切り捨て)
大平地域会議提案限度額
327万円

今後の地域会議の予定

◆第5回大平地域会議

平成27年9月24日(木) 午後6時～

◆第6回大平地域会議

平成27年11月26日(木) 午後6時30分～

◆第7回大平地域会議

平成28年1月28日(木) 午後6時30分～

◆第8回大平地域会議

平成28年3月24日(木) 午後6時30分～

【場所】大平総合支所 別館大会議室

※会議は傍聴できますので、ご希望の方は、開始時間までに会場へお越しください。

詳細は、栃木市ホームページをご覧ください。

<http://www.city.tochigi.lg.jp>



大平地域の人口

人口:30,149人 世帯数:11,432世帯
男:15,171人 ※外国人の登録を含む
女:14,978人 (H27.7月末現在)

大平地域会議だより 第3号

平成27年9月18日発行

〒329-4492 栃木市大平町富田558番地
大平地域まちづくりセンター

(大平総合支所地域まちづくり課内)

(電話)0282-43-9205 (FAX)0282-43-8818

(E-mail) o-chiiki@city.tochigi.lg.jp

地域予算提案制度取扱事業について

大平運動公園 ウォーキングコース等整備事業

◎地域課題（課題の背景）

近年、子どもの体力低下や高齢者の健康づくりが問題になっています。市民の体力づくり・健康づくりに寄与することを目的とし、大平運動公園内にウォーキング等のコースを整備します。

◎事業概要

大平運動公園内にウォーキングやジョギング等のコースを新たに設定し、距離表示板や路面標示等を設置します。

より安全・快適にウォーキング等ができる環境を整備することで、市民の体力向上及び健康増進を図ります。

◎概算事業費

約206万円



【参考】栃木運動公園の案内表示

晃石山ビューポイント 整備事業

◎地域課題（課題の背景）

晃石山（標高419m）は、関東平野が一望できる山であり、首都圏からのアクセスもよく、多くのハイカー等が訪れています。眼下を一望できる場所が整備されておりません。

◎事業概要

晃石山の眺望のよい所にテーブルや椅子等を設置し、ビューポイントとして整備します。

それにより地域観光資源としての魅力アップ及び活用を図ります。

◎概算事業費

約83万円



晃石山からの眺め

大平地域交通事故防止対策事業

◎地域課題（課題の背景）

高齢者の交通事故や危険な自転車走行が社会問題となっていることを受け、道路交通法が平成27年6月1日に改正され、自転車のルール違反に対する罰則が厳しくなりました。

このことから、地域の子どもから高齢者までを対象とし、リアルな交通事故再現を取り入れた交通安全教室を実施し、交通安全意識の向上を図ります。

◎事業概要

スケアードストレイト方式（※）による交通安全教室を実施することで、交通ルールを遵守することの重要性を認識させ、交通事故の抑制を図ります。

（※）プロのスタントマンが交通事故を再現することにより、事故の恐怖や衝撃を実感させる方法。）

◎概算事業費

約36万円



平成25年度に大平南中学校で実施された交通安全教室の様子